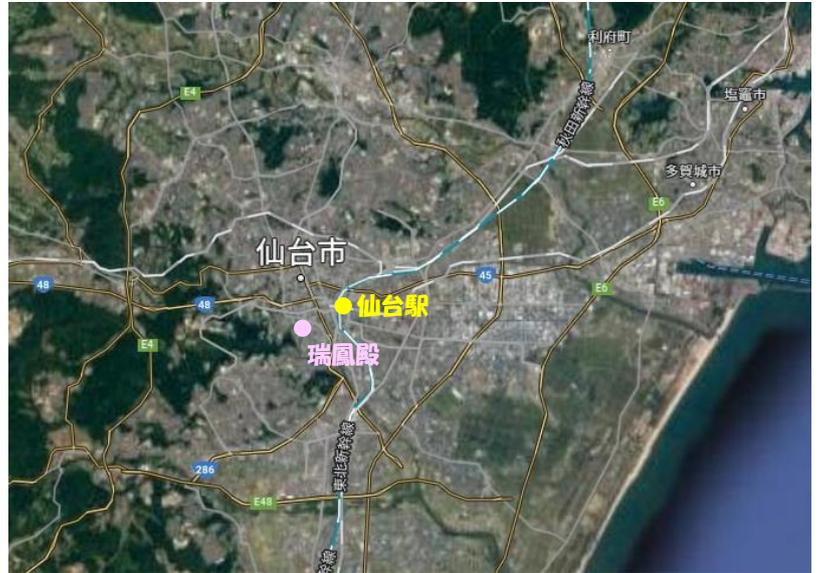


ふくしま仙台サロン「秋の仙台市中心部を街歩き」

①瑞鳳殿 (仙台市青葉区霊屋下 23-2)

- ・仙台開祖・伊達政宗公と、その一族のお墓です。
 - ・旧城下町の南西端にあります。
 - ・奥羽山脈の山並み（濃緑）が一番海側に出ているところ（**経ヶ峯**）に建っています。
- 神格化された政宗公が、仙台城下を見守るということなのでしょう。



→ 霊屋下（おたまやした）
地区には、クマやカモシカ
がよく迷い込んできます。
タヌキもいます。

● イタリアン・パリンカ

● 柿の葉ずし

②仙台城跡 (仙台市青葉区川内)

- ・仙台城跡と呼んだり、青葉城址と呼んだりします。元の本丸のエリアです。天守閣はもともとありません。
- ・東（仙台市街地方向＝見晴し良好）と南（竜の口溪谷）は断崖絶壁です。
- ・本丸を使っていた期間は短いと言われています。北側の河岸段丘上に、二の丸（陸軍第2師団→米軍キャンプ→東北大学川内キャンパス）と三の丸（仙台市博物館）を作り、実務はそこで行われていたようです。
- ・川内キャンパス内で工事をすると、とても多くの遺物が出てきます。
- ・城の西側（奥羽山脈側）の守りが弱いため、伊達政宗の遺言で、伐採が制限されました（御裏林）。山中に土塁や堀が残っています。現在は、東北大学の植物園として管理されています。400年近く人の手が入っていない植生が珍しいのだそうです。
- ・本丸の石垣は、1997年～2004年に修繕工事が行われましたが、その後、2011年の東日本大震災（2015年修復完了）と2022年の福島県沖地震で崩落しています。



- ・2022年の地震の影響で、本丸にあった伊達政宗公の像が傾いてしまい、現在修繕作業中です。

③三居沢発電所（電気百年館） と思っていたのですが、一部閉館中だったので、

③仙台四郎さんゆかりの地 へ

○仙台四郎さんって？

- ・幕末から明治の方。
- ・知的障害があり会話能力は低かったが、明治期に「四郎自身が選んで訪れる店は繁盛する」との迷信が広まり、人気に。
- ・本人没後、仙台市内のある写真館が「四郎の写真を飾れば商売繁盛のご利益がある」と謳って写真販売を始め、偶像化。



- ・1986年の円高不況（プラザ合意）の頃、クリスロード商店街内の「三瀧山不動院」に「仙台四郎」の御本体（？）を奉納、鎮座地となる。

<本資料の文責>

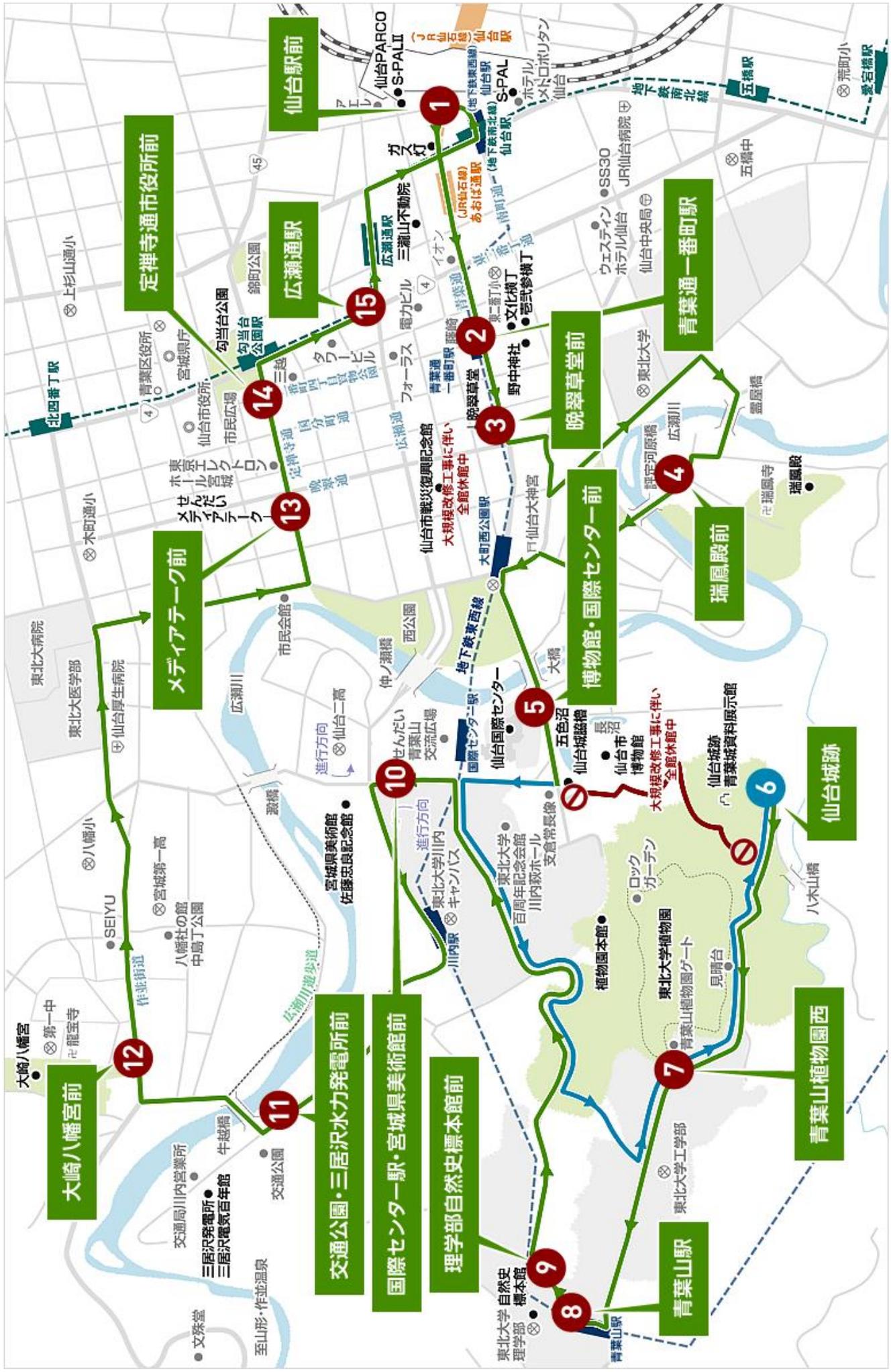
東北圏地域づくりコンソーシアム 高田 篤

〒984-0065

宮城県仙台市若林区土樋 254 ニューメゾン土樋 201

電話 022-353-7550 FAX 022-397-7230

メール info@tohokuconso.org



— るーぶる仙台ルート

⊘ 通行止め (※令和4年3月16日に発生した地震により、仙台城跡周辺が一部通行止めとなりました)

— るーぶる仙台迂回ルート